

報道各位

No.18000023T

2018年6月1日

ヒューマンタッチ株式会社

ヒューマンタッチ総研が独自分析 2017年度上場企業決算から見る建設市場の動向 ～2018年度は業績好調も人材不足、建設資材高騰により減益か～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、人材紹介事業を行うヒューマンタッチ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:高本和幸、以下「ヒューマンタッチ」)が運営するヒューマンタッチ総研は、総合工事業(ゼネコン)、土木工事業、電気設備工事業、管工事業の4業種に分けて、3月期決算の主要上場企業各10社の2018年3月期の決算と2019年3月期の業績予想をまとめました。

＜全体概況＞ 4業種とも2018年3月期売上高(主要10社合計)は前期を上回り、2019年3月期も順調な成長を予想

各業種の上場主要10社合計の2018年3月期(連結)実績と2019年3月期の業績予想をまとめると、2018年3月期の売上高は4業種ともに、経常利益については土木工事業以外の3業種で前の期を上回っており、好調な決算となりました(=図表①)。

2019年3月期(連結)の業績についても、4業種ともに売上高は前期を上回るという予想になっており、順調に成長すると見込まれます。ただし、経常利益については、人手不足による人件費の高騰、建設資材の高騰等が懸念されて、4業種ともに前期を下回る予想となっています。

【図表① 各業種主要10社合計の2018年3月期(連結)の実績と2019年3月期(連結)の業績予想】

	2018年3月期				2019年3月期の予想値			
	売上高	前期比	経常利益	前期比	売上高	前期比	経常利益	前期比
総合工事業(ゼネコン)	9,867,470	101.9%	892,611	110.4%	10,640,000	107.8%	761,400	85.3%
土木工事業	1,475,457	103.8%	118,424	90.2%	1,510,800	102.4%	117,960	99.6%
電気設備工事業	2,955,967	105.6%	225,080	111.0%	3,066,000	103.7%	224,300	99.7%
管工事業	1,257,705	106.7%	68,333	109.6%	1,291,500	102.7%	67,850	99.3%

単位:百万円

＜総合工事業(ゼネコン)＞ 2018年3月期は8社が増収増益、2019年3月期は全10社増収も6社が減益見込む

ゼネコン主要10社の2018年3月期決算は、好調な結果となった企業が多く、8社で増収増益となりました。手持ち工事の消化が順調に進んで完成工事高が増加したことなどが寄与しています(=図表②)。

また、2019年3月期の売上高については10社すべてが前期を上回ると予想しています。東京オリンピック関連の工事、再開発事業等がピークを迎えることを背景に、売上高は順調に拡大すると見込まれています。

一方、経常利益については6社で減少すると見込まれており、工事量が増加する中で、人手不足による人件費の高騰、資材コストの上昇などを懸念していると考えられます。

※竹中工務店は非上場のため除いています

【図表② ゼネコン主要 10 社の 2018 年 3 月期(連結)の実績と 2019 年 3 月期(連結)の業績予想】

	企業名	2018年3月期				2019年3月期の予想値			
		売上高	前期比	経常利益	前期比	売上高	前期比	経常利益	前期比
1	大林組	1,900,655	101.5%	143,951	102.7%	1,970,000	103.6%	144,500	100.4%
2	鹿島建設	1,830,625	100.5%	179,716	110.0%	2,000,000	109.3%	117,000	65.1%
3	大成建設	1,585,497	106.6%	185,349	128.2%	1,590,000	100.3%	133,000	71.8%
4	清水建設	1,519,435	96.9%	124,130	94.6%	1,790,000	117.8%	126,000	101.5%
5	長谷工コーポレーション	813,276	105.3%	100,497	113.1%	880,000	108.2%	95,000	94.5%
6	五洋建設	526,902	105.3%	25,683	108.3%	570,000	108.2%	27,500	107.1%
7	前田建設工業	467,724	110.7%	37,018	135.3%	478,000	102.2%	32,600	88.1%
8	戸田建設	429,026	101.5%	33,037	121.5%	514,000	119.8%	33,300	100.8%
9	三井住友建設	417,310	103.3%	28,463	108.7%	445,000	106.6%	24,000	84.3%
10	安藤ハザマ	377,020	92.4%	34,767	95.9%	403,000	106.9%	28,500	82.0%
	合計	9,867,470	101.9%	892,611	110.4%	10,640,000	107.8%	761,400	85.3%

出所:各社の 2018 年 3 月期決算短信より作成

単位:百万円

＜土木工事業＞ 2018 年 3 月期は 8 社が増収も利益は低迷、2019 年 3 月期は 7 社が増収予想

主に土木工事を行う土木工事業主要 10 社の 2018 年 3 月期決算は、豊富な手持ち工事の消化が順調に進んで 8 社で増収となりましたが、資材コストの高騰等の影響で経常利益については 8 社が減益となっています(=図表③)。

2019 年 3 月期の売上高については 7 社が前期を上回ると予想しており、堅調に推移すると見込まれています。

【図表③ 土木工事業主要 10 社の 2018 年 3 月期(連結)の実績と 2019 年 3 月期(連結)の業績予想】

	企業名	2018年3月期				2019年3月期の予想値			
		売上高	前期比	経常利益	前期比	売上高	前期比	経常利益	前期比
1	NIPPO	404,153	102.7%	40,345	88.1%	410,000	101.4%	41,000	101.6%
2	前田道路	234,369	100.5%	23,810	88.0%	236,000	100.7%	23,800	100.0%
3	日本道路	140,690	104.7%	7,284	96.3%	149,000	105.9%	8,300	113.9%
4	東鉄工業	131,209	100.4%	13,301	97.3%	135,000	102.9%	13,400	100.7%
5	ピーエス三菱	114,841	118.7%	5,347	154.8%	113,000	98.4%	3,940	73.7%
6	川田テクノロジーズ	107,250	103.7%	4,586	52.7%	120,000	111.9%	4,000	87.2%
7	ライト工業	100,125	97.9%	9,209	92.8%	101,000	100.9%	9,600	104.2%
8	東亜道路工業	98,218	98.4%	4,184	79.5%	108,000	110.0%	4,800	114.7%
9	世紀東急工業	81,659	116.5%	6,239	98.4%	76,800	94.0%	5,800	93.0%
10	日特建設	62,943	110.1%	4,119	115.9%	62,000	98.5%	3,320	80.6%
	合計	1,475,457	103.8%	118,424	90.2%	1,510,800	102.4%	117,960	99.6%

出所:各社の 2018 年 3 月期決算短信より作成

単位:百万円

＜電気設備工事業＞ 2018 年 3 月期は 8 社が増収増益、2019 年 3 月期についても 8 社が増収を予想

主に電気設備の工事を行う電気設備工事業主要 10 社の 2018 年 3 月期決算は、好調な企業が多く 8 社で増収増益となっています(=図表④)。

2019 年 3 月期の売上高についても 8 社が増収と予想しており、堅調に推移すると見込まれています。

【図表④ 電気設備工事業主要 10 社の 2018 年 3 月期(連結)の実績と 2019 年 3 月期(連結)の業績予想】

	企業名	2018年3月期				2019年3月期の予想値			
		売上高	前期比	経常利益	前期比	売上高	前期比	経常利益	前期比
1	関電工	507,205	107.7%	30,031	109.8%	545,000	107.5%	31,300	104.2%
2	きんでん	500,700	105.9%	40,383	106.1%	500,000	99.9%	38,000	94.1%
3	コムシスホールディングス	380,024	113.7%	30,706	121.2%	400,000	105.3%	32,200	104.9%
4	九電工	360,872	105.6%	37,342	116.0%	385,000	106.7%	41,000	109.8%
5	協和エクシオ	312,669	104.6%	26,448	123.5%	335,000	107.1%	28,100	106.2%
6	ユアテック	213,251	94.3%	12,435	82.2%	210,000	98.5%	10,400	83.6%
7	トーエネック	207,198	104.7%	8,918	112.8%	208,000	100.4%	7,600	85.2%
8	日本電設工業	178,938	103.9%	16,673	113.2%	185,000	103.4%	15,800	94.8%
9	中電工	148,300	100.2%	11,744	98.9%	151,000	101.8%	10,600	90.3%
10	住友電設	146,810	107.0%	10,400	117.7%	147,000	100.1%	9,300	89.4%
	合計	2,955,967	105.6%	225,080	111.0%	3,066,000	103.7%	224,300	99.7%

出所:各社の 2018 年 3 月期決算短信より作成

単位:百万円

<管工事業> 2018年3月期は7社が増収増益、2019年3月期についても7社が増収と予想

主に空調設備工事等を行う管工事業主要10社の2018年3月期決算は、7社で増収増益となっています(=図表⑤)。

2019年3月期の売上高についても7社が前期を上回ると予想しており、堅調に推移すると見込まれています。

【図表⑤ 管工事業主要10社の2018年3月期(連結)の実績と2019年3月期(連結)の業績予想】

	企業名	2018年3月期				2019年3月期の予想値			
		売上高	前期比	経常利益	前期比	売上高	前期比	経常利益	前期比
1	高砂熱学工業	289,933	111.4%	17,461	130.0%	300,000	103.5%	17,500	100.2%
2	大気社	231,898	115.6%	13,082	132.9%	220,000	94.9%	13,000	99.4%
3	三機工業	170,157	101.0%	7,434	108.1%	187,000	109.9%	8,000	107.6%
4	ダイダン	143,448	114.5%	7,674	110.6%	151,000	105.3%	7,500	97.7%
5	新日本空調	111,742	110.4%	4,644	110.1%	115,000	102.9%	5,200	112.0%
6	朝日工業社	85,064	106.7%	4,017	102.4%	83,000	97.6%	3,600	89.6%
7	日比谷総合設備	66,838	85.3%	4,094	58.7%	75,000	112.2%	5,000	122.1%
8	テクノ菱和	60,654	97.5%	3,425	76.0%	62,500	103.0%	2,700	78.8%
9	大成温調	51,906	86.8%	2,810	116.2%	53,000	102.1%	2,350	83.6%
10	ヤマト	46,065	108.6%	3,692	114.3%	45,000	97.7%	3,000	81.3%
	合計	1,257,705	106.7%	68,333	109.6%	1,291,500	102.7%	67,850	99.3%

出所:各社の2018年3月期決算短信より作成

単位:百万円

■ヒューマンタッチ総研所長・高本和幸(ヒューマンタッチ代表取締役)のコメント

2018年3月期の主要建設関連企業の決算を見ると、ゼネコンと電気設備工事業では10社中8社、管工事業では10社中7社が増収増益となっており、建設業界全体としておおむね高い成長を実現した年度であったと言えます。

また、2019年3月期の売上高については、ゼネコンでは主要10社すべて、電気設備工事業は8社、土木工事業と管工事業は7社が増収と予想。東京オリンピック関連の工事やインフラ整備、大型再開発事業などが一気に完成の時期を迎えることなどから、今年度も市場規模は拡大基調で推移すると考えられます。

一方、経常利益については多くの企業で前期割れの予想となっています。収益性低下の要因としては、建設技術者や技能工の人材不足による人件費の高騰や、建設資材の高騰が挙げられます。増加する工事量を確実に受注・消化するためには、有資格者・経験者の確保と同時に、ICT活用等による効率化への取り組みが非常に重要です。また、社員の採用・育成・定着を強化するために、週休2日制の導入、時間外労働の削減などにより、安全管理・健康管理に向け安心して働ける環境づくりを進めていくことや、人事・評価制度の見直しが重要な経営戦略と言えるでしょう。



会社概要

ヒューマンタッチ株式会社

- 代表者 :代表取締役 高本 和幸 ●所在地:東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1F
- 資本金:1億円 ●URL:<https://human-touch.jp/>

<このレポートに関するお問い合わせ>

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当

TEL:03-6846-9050 E-mail: ht@athuman.com

<このリリースに関するお問い合わせ>

ヒューマングループ 広報担当:土屋まで

TEL:03-6846-8002 FAX:-03-6846-1220 E-mail: kouhou@athuman.com